

【 イノベーション・ノート 】

PHP研究所

大浦勇三著

「イノベーション」による新しい成長をめざす上での重要な論点は、「事業の戦略は適切か」「実現に向けた仕組み／プロセスは明確か」「必要なコンテンツ（情報・知識・知恵）は充分か」「推進体制は妥当か」「人材教育／人材育成は万全か」「外部連携に死角はないか」の6つにブレイクダウンできる。これら6つのサブにあたる論点は、それぞれ、更に5つにブレイクダウンできる。合計30個の詳細化された論点ごとに、それぞれ5つのテーマを設定し、図解の形で解説する。総計150個のテーマをもとに、内容を絞り、仮説を立て、検証を重ねた。今後はフィードバックを繰り返しながら、「イノベーション」に対する経験知を深め、持続的な成長につなげたいものである。

「イノベーション」による新しい成長は可能か？

第1章

事業の戦略は適切か？

ミッション・ビジョン・戦略は？
競争優位性・独自性は？
価値観／組織文化風土は？
ステークホルダーの全体最適化は？
収益性は？

第2章

実現に向けた
仕組み／プロセスは
明確か？

ビジネスモデルは？
業務プロセスは？
技術／スキル基盤は？
組織は？
報奨制度は？

第3章

必要なコンテンツ
（情報・知識・知恵）は
充分か？

価値創造の源泉は？
アイデア創出とコンセプト化は？
技術／スキルマップと棚卸しは？
ナレッジマネジメントとの連携は？
情報通信技術（ICT）インフラは？

第4章

推進体制は
妥当か？

人的資源活用は？
イノベーションマネジメントAuditは？
責任・権限・専門性・実行（RAEW）は？
プロジェクトマネジメントは？
リスクマネジメントは？

第5章

人材教育／人材育成は
万全か？

総合教育プログラムは？
イノベーションマネジメント教育は？
創造性と多様性は？
リーダーシップとモチベーションは？
コーチング／メンタリングは？

第6章

外部連携に
死角はないか？

米国のイノベーション戦略は？
ベストプラクティスは？
戦略的提携は？
コミュニティは？
イノベーションマネジメントの強化は？